



「人をめぐる冒険」ワークショップ

—多様な人々と共に暮らすために—

私たちは誰しも他人と仲良くやっていきたいと思い、たいていは善意と親切で人に接します。それにもかかわらず、人と人の関係はしばしば不和、対立、軋轢が生じます。自分の善意と親切がなぜ相手に通じないのか、疑問に思った経験は誰にでもあると思います。

今回のワークショップでは、「人をめぐる冒険」、「動物園から神の王国へ」の本の中で展開した動物的知性、人間的知性、神的知性について理解を深めながら、生物進化論、心理学、スピリチュアルな観点から、人間関係とコミュニケーションについて学び、どうしたらお互いのユニークさを認めながら、よりよいコミュニケーションができるようになるのか、どうしたらいい意味で人間関係を活用して、自分の成長に役立てるのか、皆さんと一っしょに考えていきたいと思ひます。

日時:2018年 **9** 月 **23** 日(日) 13:30~16:30

場所:[うめだ総合生涯学習センター 第1研修室\(大阪駅前第2ビル5階\)](#)

参加費:3500円

懇親会(希望者のみ):4000円 ※翌日のコラボワークショップをお願いしている[稲福 薫先生](#)も参加されます。

主催:未来から対話する会

協賛:[シンプル堂](#)、[いのちアカデミー](#)

お申込み:080*4011*9101(ショートメール) spicare21@gmail.com (メール)

※資料を挟むためのA4のクリップボード(百円ショップで売っています)と筆記具をご持参ください。

高木 悠鼓 (たかき ゆうこ)

1953年生まれ。大学卒業後、教育関係の仕事・出版業をへて、現在は翻訳・作家・シンプル道コンサルティング業を営みながら、「私とは本当に何かを見る」会などを主宰する。著書に、『人をめぐる冒険』、『楽しいお金』、『楽しいお金3』、『動物園から神の王国へ』、訳書に、『誰がかまうもんか?!』、『意識は語る』(ラメッシ・バルセカール)、『顔があるもの 顔がないもの』、『今ここに、死と不死を見る』、『存在し、存在しない、それが答えだ』(ダグラス・E・ハーディング)、『あなたの世界の終り』(アジャシャンティ)、『何でもないものがあらゆるものである』(トニー・パーソンズ)などがある。

<http://www.simple-dou.com/> シンプル堂サイト

<http://simple-dou.asablo.jp/blog> (個人ブログ「シンプル道の日々」)